

東京都立白鷗高等学校附属 中学校

サビックスからの
合格実績(過去3年)

'22
0名

'23
3名

'24
4名

所在地/〒111-0041 台東区元浅草1-6-22

※令和6年9月より校舎改装のため

TEL/03-3843-5678

学校長/池戸 成記

創立/1888年、東京府高等学校として創立。1950年、東京都立白鷗高等学校に改称。2005年、都立初の中高一貫校として同校内に開校。

URL/www.metro.ed.jp/hakuo-h/

	1年	2年	3年
男子	92名	91名	73名
女子	108名	108名	87名
クラス数	5組	5組	4組
中高総生徒数/1070名			



(交通アクセス)

都営大江戸線、つくばエクスプレス「新御徒町」駅より徒歩5分 東京メトロ銀座線「稲荷町」駅2出口より徒歩6分 JR「御徒町」駅より徒歩10分 JR、東京メトロ銀座線・日比谷線、京成線「上野」駅より徒歩15分

136年の伝統を中高一貫教育に生かす

都立初の中高一貫校として2005年に開校した、都立白鷗高校の付属中学校です。白鷗高校は136年に及ぶ歴史を有し、名門校としての伝統と実績を誇ります。中高一貫教育では、その伝統と実績を継承、発展させ、高い志を持ち、さまざまな分野でリーダーとなり得る人材、豊かな知識と教養を身につけ、国際社会でも活躍できる開拓精神に富む人材の育成をめざします。また、帰国生徒や外国人生徒の受け入れを行うなど、国際色豊かな教育環境を整備しつつ、2022年度より「理数研究校」、2024年度より「東京サイエンスハイスクール」に指定され、理数教育にも重点的に取り組んでいます。

スクールライフ

●教育内容

6年間を見通した系統的なカリキュラムを編成し、毎日の学習では「辞書は友達、予習は命」を合言葉に、個々の学力を最大限に伸ばす授業第一の教育を徹底しています。また、探究活動を通じて、主体的、創造的、協働的に取り組むことのできる生徒を育てます。英語・数学では少人数制授業を展開。英語はスピーチの機会を多く設けるなど、「話す・書く・聞く・読む」の4技能をバランス良く高めます。国語は読書と感想発表に力を入れている点が特色。数学は演習時間を多く取り、問題解決能力の向上をめざします。音楽では三味線を習うなど、伝統・文化に触れる機会も多くあります。

●部活動

高校には文化系18、体育系14の部があります。百人一首や長唄・三味線など、伝統・文化の部が目立ちます。近年は和太鼓や吹奏楽、百人一首などがすばらしい成果を収めています。中学には以下の部があります。

- 文化系/演劇、理科、吹奏楽、和太鼓、百人一首など
- 体育系/サッカー、軟式野球、バレーボール、バスケットボール、陸上競技、バドミントン、卓球など

●行事

日本の伝統・文化に根ざした、真の国際人を育てることが目標。そのために、多彩な海外交流事業を行って国際理解教育の充実を図っています。夏休みには中3～高2の希望者を対象にオーストラリアへの海外短期留学を実施するほか、中3の3月に全員がアメリカへ。また、海外からの短期留學生の受け入れを積極的に行うなど、生徒たちの交流も活発です。

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

検査日/特別2月1日 一般2月3日 海外帰国・在京外国人生徒1月25日

募集人員/200名(海外帰国・在京外国人生徒30名を含む)

合格発表/特別2月2日 一般2月9日 海外帰国・在京外国人生徒1月31日

※ホームページで同時発表

手続締切/特別2月2日 一般2月13日 海外帰国・在京外国人生徒1月31日

選抜方法/一般:適性検査I(45分・250点)、II(45分・250点)、III(45分・250点)、報告書(250点)

特別(日本の伝統文化〔囲碁・将棋、邦楽、邦舞・演劇〕の上級資格や卓越した能力のある者):面接(15分・400点)、実技(45分・400点)、報告書(200点)

海外帰国・在京外国人生徒:作文(45分・600点)、面接(20分・400点)

面接/特別、海外帰国・在京外国人生徒のみ(個人)

受検料/2,200円

公開行事・説明会予定

【学校見学会】

6月15日(土)

【学校公開】

7月13日(土)

9月21日(土)

10月 5日(土)

11月16日(土)

12月14日(土)

【学校説明会】

10月12日(土)、11月 2日(土)

【出願方法説明会】

11月23日(祝)

【文化祭】公開予定

9月14日(土)

9月15日(日)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。